



学校訪問 福岡市立220校 訪問しました!

先生方には、お忙しいところ訪問を受け入れていただき、ありがとうございました。どの学校も先生方の日頃のご尽力に頭が下がりました。現状を知ることができましたので、学校訪問でお聞きした先生方のご要望やお困りの内容について、少しでもお手伝いしていきたいと考えております。



ぜひ、ご相談ください!

調べ学習に使える本を借りたい...

本の修理は?

本の除籍は?



図書購入は?

大規模改修での図書館の引越は?

図書館のレイアウトは?

図書館でお困りのことがあれば、電話・ファックスでご連絡ください。
ご連絡はどなたからでも結構です。電話 092-852-0639 ファックス092-852-0801

学校指導課からのお知らせ

○11月の「児童生徒の学校図書館利用状況及び読み上げ冊数調査」へのご協力、ありがとうございました。今後も学校図書館のさらなる活性化のために、児童生徒に読書の目標を明確にもたせる取組や、学校図書館を授業で活用する取組等を組織的・計画的に推進していただきますようお願いいたします。

○学年末を迎え、各学校においては図書の廃棄等を行うことと思えます。学校図書館図書標準を達成しつつ、基準に沿った廃棄がなされるようお願いいたします。

○学校図書館担当者連絡会
2月21日(水) 福岡市教育センター406研
受付15:00～開会15:30～

○第4回学校司書研修会
3月1日(木) 平尾中学校 図書室
受付13:00～開会13:30～



学習支援用図書

◆今年度もたくさんの学習支援用図書をご利用いただきありがとうございました。学習支援用図書は新学期すぐにご利用になれます。◆新年度、年度の教育計画を立てられる際に、支援用図書のご利用もあわせてご検討ください。

先生方のアンケートより

◆とても充実した調べ学習ができました。
◆学校の本だけでは足りなかったのが、とても助かりました。
◆どれも使いやすく、子どもたちもとても見やすかったようです。

<支援センター日記>

全学校の訪問を通じて強く感じたことは、「充実した図書館にするためには、子どもたち・学校のすべての職員・PTAなど、多くの方の力が必要だ。」ということです。みんなで、知恵を出し合い、すばらしい学校図書館をつくりあげていけるようお手伝いしてまいります。(岡)

『学校図書館における合理的配慮とは?』

平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)が施行され、まもなく2年が経過しようとしています。この法律では、障がいのある方への「合理的配慮」が求められています。福岡市教育委員会からも平成28年1月に「福岡市立学校等における障がいを理由とする差別の解消を推進するための対応指針＝合理的配慮推進ガイドライン＝」が出されており、詳細な具体例が掲載されています。では、学校図書館においては合理的配慮とそのための基礎的環境整備について、どのようなことに取り組めばよいのでしょうか。専修大学教授野口武悟氏は次のような例をあげています。

<合理的配慮の例>

障がい者一人ひとりのニーズに応えるために

- ・司書教諭や学校司書などによる個別のさまざまな支援
- ・資料貸出の期間延長や貸出冊数の拡大
- ・対面朗読の提供
- ・教室へ出張しての資料貸出の実施
- ・資料の制作(点訳・音声訳・拡大訳・デジタル化など)と提供

<基礎的環境整備の例>

合理的配慮の的確な提供のために

- ・研修の実施: 全職員の意識と理解の向上
- ・施設・設備・サインの改善: バリアフリー化
- ・読書補助具・支援機器の整備:
リーディングトラッカー※1・拡大鏡・拡大読書器・タブレットなど
- ・バリアフリー資料: 点字資料・音声資料
拡大文字資料・LLブック※2
マルチメディアデジター※3などの収集と提供

※1 リーディングトラッカー

本のページに当てて、特定の行を読みやすくする道具。読みに困難がある人の中には、この道具が有効な場合もあります。障がいがない人も集中して読みたいときに使えます。

学校図書館に、数本置いてはいかがでしょうか。手作りも可能。安価で既成品もあります。



※3 マルチメディアDAISY (デジター) (Digital Accessible Information System)

文字が読めなくても、読書を楽しむためのツールです。パソコンやタブレット端末などで、文章を音声で聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができ、読みのスピードや文字の大きさ、背景の色を選ぶことができます。データはCD-ROMやダウンロードの形で提供されています。

※2 LLブック

LLとは、スウェーデン語のLättläst (読みやすい) の略。やさしく読みやすい文章とその内容を示したピクトグラム(絵記号)・絵・写真などから構成された本です。

★ピクトグラムの例

行く 図書室 読む



←「JIS絵記号」でダウンロードできます。

★LLブックの例

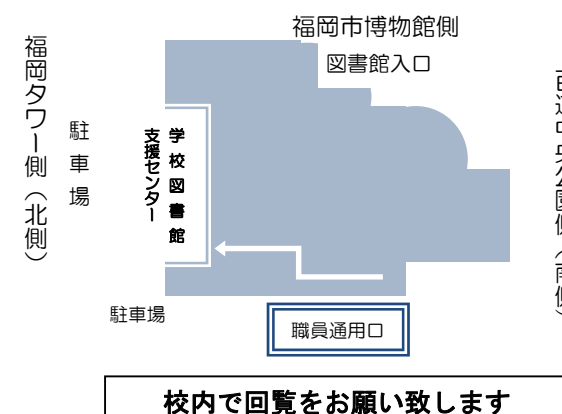
『はつ恋』藤澤和子/他 樹村房 2017年初めての恋のストーリーを写真で構成。樹村房HPで試し読みができます。

http://www.jusonbo.co.jp/books/183_index_detail.php (H30.2.1確認)

★合理的配慮についての参考図書

『多様性と出会う学校図書館: 一人ひとりの自立を支える合理的配慮へのアプローチ』野口武悟/著 読書工房 2015.7

詳しくは、学校図書館支援センターにおたずねください。



福岡市学校図書館支援センター

所在地: 福岡市早良区百道浜3丁目7-1
福岡市総合図書館団体貸出内
開館日時: 毎週月～金10:00～18:00 (土日祝日を除く)
電話: 092-852-0639
FAX: 092-852-0801
メール: shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp
HP: http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/
(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします。)